

苗木コミュニティセンター 便り

苗木コミュニティセンター 中津川市苗木2084 TEL 66-1301

怖いのは家具の下敷き 逃げ遅れ 家具転倒防止事業推進研修会が開催されました

中津川市では、65 歳以上の高齢者世帯及び、障がい有する方がおみえになる世帯などを対象に、家具転倒防止金具等の無償支給・取り付け支援を行う中津川市家具転倒防止事業を行っています。

この事業を推進していただくため、2月8日（火）苗木コミュニティセンターにおいて、活動概要の手続きの説明とともに、家具が転倒した際の危険性や金具の取り付け方法などを学ぶ研修会が、中津川市防災市民会議と中津川市防災対策課の共催で開催されました。

当日は、区長さんをはじめ、区の役員、民生・児童委員、地域安全推進委員、地域福祉推進員、女性防火クラブ、消防団員など63名の方が参加され、熱心に聞いてみえました。



地震で家具が転倒すると、その下敷きになって命を落としたり、室内に物が散乱して避難の妨げになり逃げ遅れる恐れがあります。そんな危険から身を守るため、家具に転倒防止器具を取り付けることや、家具の配置を工夫をすることで、家の中の安全確保をしておくことは大切です。

・重いものは低いところへ…

家具の中の収納を、重いものは下に収納するだけでも有効です。

また、家具の上にガラス製品やハサミ・アイロンなどを置かないようにしましょう。

・避難路の確保、安全な家具の置き方

転倒した場合、ドアが開けられなくなるような場所に家具がありませんか。

また、寝ているところは家具の下敷きになりませんか。



中津川市家具転倒防止事業

中津川市では、高齢者・障がい者世帯に、家具転倒防止金具の無償支給・取り付け支援を行っています。下記対象者の方で、取り付け支援などを希望される方は、区長さんや民生・児童委員さんへご相談ください。詳細につきましては、市防災対策課（66-1111：内線 127・128）へお問い合わせください。

中津川市家具転倒防止事業の対象者

- ・一人暮らしの高齢者（65 歳以上）世帯及び高齢者（65 歳以上）のみで構成される世帯
- ・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

エコキャップを出すときのお願い

「エコキャップ運動」は回収したペットボトルのキャップをワクチンと交換し、世界の子どもたちに届ける運動です。中津川市では、専用のボックスを各所に設置しボトルキャップを回収しています。

苗木コミュニティセンターでも、事務所前の廊下に回収ボックスを設置し、皆さまにたくさんのご協力をいただき、平成 22 年 11 月現在で 109,200 個（ワクチン 136.5 本分）のキャップを回収しています。

しかし、中には回収できないキャップや汚れたままのものもあり、せっかく出していただいてもリサイクルできない状態のものが混ざっています。このままでは業者は引取ってくれないため、次の注意事項を守っていただくよう、ご協力をお願いいたします。



- ★ シールは必ずはがしてください。
- ★ 汚れたキャップは洗ってから出してください。
濡れたキャップは乾かしてから出してください。
- ★ 回収しているキャップは清涼飲料水等のキャップに限っています。調味料やガスボンベのキャップは混ぜないようにしてください。

春季全国火災予防運動

「消したかな」あなたを守る 合言葉

春先の火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、3月1日（火）から7日（月）までの7日間、全国一斉に春季全国火災予防運動が実施されます。また、「全国山火事予防運動」と「車両火災予防運動」も同時期に併せて実施されます。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となります。火の取り扱いには十分注意しましょう。そして、一人ひとりが防火の意識を高め、日常生活での防火を実践するとともに、地域で連携して火災による死傷者や財産の損失をなくすよう努めましょう。



- ★ 住宅防火に努めましょう
- ★ 放火対策に努めましょう
- ★ 山火事防止に努めましょう

また、6月より全ての住宅に「住宅用火災報知器」の設置が義務付けられます。住宅火災で亡くなられた方の7割が「逃げ遅れ」といわれています。火災から身を守るため、早めのご用意をお願いします。

がんばる地域サポート事業活動発表会

「中津川市がんばる地域サポート事業」の活動団体が、地域づくり活動の成果、今後の展開などを発表します。苗木からは、「中津川えほんジャンボリー実行委員会」が発表します。みなさん是非お越しください。

日 時 3月13日（日）
13時00分～16時30分
場 所 東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール



みんなでおいしいおにぎりを食べました ぴっころで楽しく食育を学びました

乳幼児学級「ぴっころ」で、2月14日（月）にわくわく食育サポートの方に来ていただき、食育について学びました。

好き嫌いしていた男の子のおなかが痛くなってしまい、ピーまんマンが助けてくれるストーリーのエプロンシアターでは、栄養バランスの良い食事をする事の大切さを楽しく教えていただきました。

その後は、中の見える鍋で実際にご飯が炊ける様子を見てみました。子どもはもちろん、お母さんもお飯が炊ける様子を見るのは初めてで、親子で興味しんしん。お米が踊ったり湯気が出てきたりするのを見ているうちに15分ほどで炊きあがりました。火加減も難しくなく短時間でご飯が炊けたのには驚きました。

その後は、みんなでおにぎりを作って、先生の作ってくださった野菜のスープと一緒に、おいしくいただきました。いつもは苦手な野菜のスープもしっかり食べてくれました。



乳幼児健診・予防接種などのお知らせ方法が変わります

健康カレンダーに乳幼児健診や予防接種などの日程を掲載してきましたが、平成23年度よりお知らせ方法が変わり、「健康カレンダー★モバイル」や「中津川市ホームページ」でご確認いただくことになりました。（詳しくはご一緒にお配りした『広報なかつがわ3月号』の21ページをご覧ください。）

市携帯サイト「健康カレンダー★モバイル」のメールサービスに登録いただくと、乳幼児健診や予防接種のお知らせが携帯にメールで届きます。また、マイページ登録で元気カード番号を登録すると、お子様ひとりひとりの受診歴に合わせた日程でお知らせが届きます。

お問合せは、健康医療課（TEL 66-1111：内線 657）まで

健康カレンダー★モバイルに
登録しませんか？



乳幼児健診・予防接種の
日程をメールでお知らせします
<http://genki.bnnet.jp>

親子一日教室 劇団さくらんぼ 春休み公演のお知らせ

恒例となりました、劇団さくらんぼの春休み公演を開催します。

演目は、教科書にも収録された“がまくんとかえるくん”の『ふたりはともだち』です。

“かえるくん”に“がまくん”がお話を考える「おはなし」と、一度も手紙をもらったことのない“がまくん”に手紙が届く「おてがみ」の二部構成です。

無料ですので、ぜひご家族そろってお越しください。

日 時 3月29日（火） 10時30分から
場 所 苗木コミュニティセンター 2階研修室





2011年3月 行事予定



日・曜日	行 事	ごみ収集
1 火	市県民税申告・相談	
2 水	乳幼児なんでも相談 10:00～	
3 木		可燃
4 金		
5 土		
6 日		
7 月	市議会本会議（一般質問）	可燃
8 火	中学校卒業式	
9 水	市議会本会議（一般質問）	大型
10 木	市議会本会議（一般質問予備日）	可燃
11 金		
12 土		
13 日		
14 月		可燃
15 火		
16 水		
17 木		可燃
18 金	区長会	資源
19 土		
20 日		
21 月	春分の日	可燃
22 火	中学校体育館抽選会 19:30～ 中学校グラウンド 抽選会 20:00～	
23 水		不燃
24 木	小学校卒業式	可燃
25 金		
26 土	保育園卒園式	
27 日		
28 月	市議会本会議（最終日）	可燃
29 火		
30 水		
31 木		可燃

※ 行事は変更になる場合がありますのでご注意ください。

《苗木の人口》 平成23年1月31日現在
人 口 6,345名 世帯数 2,145世帯
(男 3,104名 / 女 3,241名)

税申告はお済みですか？

平成22年分の市・県民税、所得税などの申告・相談が始まっています。苗木地区の受付は下記の通りです。詳しくは『広報なかつがわ2月号』の8、9ページをご覧ください。

日にち 2月28日（月）・3月1日（火）
時 間 9時～12時、13時～16時
場 所 苗木コミュニティセンター（1-1 学習室）

＝ 苗木中学校 ＝

卒業論文発表会

2月15日に卒業論文発表会が行われました。中学校を卒業するにあたって、自分の思いや3年間がんばってきたこと、学んだことなどを仲間と保護者の方々の前で語るといふ発表会でした。部活、合唱、平和学習、生徒会と内容は広範囲にわたっていて、しかも生徒一人ひとりの3年間の思い出がしっかりと語られました。

苗木中学校3年生は、進路決定が間近に迫っています。受験という大きな壁を一つ乗り越えて、大きく成長することを願っています。そして共に支えあった良き仲間として、これからお互いになかよく支え合ってほしいと思っています。



＝ 苗木小学校 ＝

読書旬間の読み聞かせ

2月1日から10日まで、PTA 母親委員会と児童の図書委員会が6月に引き続き、2回目の読み聞かせを行いました。PTAからは30人の方に来ていただきました。朝のひととき、子ども達は、いつも出会う学校の先生ではなく、違った人に読んでいただくことを楽しみにしています。苗木の子は反応が素直で、読み手にとっても楽しいのではないかと思います。これからも気楽な感じで来て頂けるとありがたいです。

適当な本がない場合は学校で選びますのでご相談下さい。図書委員会も緊張しながら学級へ入って読んでくれました。事前に練習をして臨むので勉強にもなります。



＝ 苗木保育園 ＝

2月3日は、恒例の節分行事を行いました。大牧地区の豆畑でたくさん拾った大豆を炒り、鬼の面を被った子ども達は各自で作った豆箱に豆を入れて待ちました。高峰山から赤鬼と緑鬼がやってくると信じているのです。「うわぁー！おにがきたー！」大きい子たちが小さな子たちを守りながら、鬼目がけて「鬼はー外！」と豆をぶつける姿がとても頼もしく感じられました。また、自分のお腹の中にいる困った鬼を追い出すことで精神的にも大きく成長できるといいですね。



＝ のぞみ保育園 ＝

2月3日は朝登園した子から鬼退治に使う豆をホットプレートで煎ると…とても良い匂い！そんな香ばしくておいしそうな匂いに誘われて小さな子達も豆煎りの見学に来たくらいです。豆を煎り終わり、みんなが集まって節分の話の聞いたり自分で作った鬼のお面を見せ合ったりして過ごしていると…ついに保育園に鬼がやってきました！するとそれまでの「鬼やっつけるで！」と息をまいていた子達も叫びながら逃げ回ります。しかし5歳児を中心に勇気を出して「鬼は外！！」と豆を投げつけ何とか鬼を退治することが出来ました。

最後に鬼と約束した事はちゃんと覚えてるかな？みんなが一年良い子で健康に過ごせますように！

